

**元早稲田アカデミー一校長**が語る

**新小4勉強のコツ**

**Part1.教材の使い方**

早稲アカ応援YouTube動画

## 小4の勉強のポイント

- ①教材の位置づけ、使い方を正しく知る。
- ②1週間のスケジュールで計画的に進める。
- ③勉強の方法を身につけられるようにする。

これだけサポートできるなら、偏差値60は軽く突破可能。

# ①教材の位置づけ、使い方を正しく知る。

## 算数

### ①予習シリーズ

- ・解法を身につけるための教科書、授業でどう使っているかより、授業で書いているノートが重要。
- ・ノートに何も書いていない、ノートが読めない場合危険信号。
- ・授業で扱った問題の解きなおしは、横で見てあげた方がベター

### ②シリーズ計算

- ・1週間で①～⑦まで行う。
- ・うちの子の場合、毎朝15分で実施。集中して12分解く、解き終わってからの見直しの時間も入れているので、終わったからと言って、終了させない。12分で完答させることを重要視する。
- ・全問正解させるより、途中式が後から見て分かるようにする訓練をさせる。ひっ算の場所、数字の大きさを意識させる。
- ・私は直接書き込みで実施。そのまま○付け。間違えた問題は、3分で再度見直しをさせる。

### ③演習問題集

- ・反復基本（15分程度）、反復練習（20分程度）で実施。授業で扱った問題を中心に解法の確認をする。
- ・こちらは宿題用ノートに実施。ノートに図や式を書いて考えているかを重要視する。  
※角度の問題などで、明らかに見てすぐ分かるものは式を書かせないでOK。
- ・反復基本が難しい子は、トレーニングで。実践問題は、Cコース以上だが、小5以降で扱う問題ばかりなので急がなくてもOK

# ①教材の位置づけ、使い方を正しく知る。

---

## 国語

### ①予習シリーズ

- ・読解をテクニカルに解くことよりも、その文章で結局何が言いたかったのか？を言葉で言えることが重要
- ・授業終了後の復習として、読解は音読がベスト。まずは正しく読めているか確認。  
→結構意味の分かっていない言葉がたくさんある。
- ・ことばの知識は、一緒にやってあげないとキツイ。ことわざ、慣用句などは特に使うシチュエーションを一緒に考えてあげないと興味がわからない。

### ②漢字とことば

- ・1週間で10個の新出漢字がある。1日3～4個ずつ練習する。
- ・新出漢字は、成り立ちを読み、筆順を1, 2, 3と数えながら書く。用例を音読して、練習問題を書きとる。  
→3個やって大体15分程度で終了。
- ・新出漢字が終わったら、確認問題でテスト対策
- ・ことばの問題は、音読して問題をノートに取り組ませる。これも一緒にやった方がいい。

### ③演習問題集

- ・正直自力で全部は難しいので、問題を選定する必要がある。  
→知識問題、内容の選択肢、抜き出しはやってもいいかなというレベル。
- ・カリテ前の対策問題として使うと良いかも。

# ①教材の位置づけ、使い方を正しく知る。

---

## 理科

### ①予習シリーズ

- ・授業の復習は、演習問題集のまとめてみようと共に進行。
- ・うちの場合、予習シリーズ該当回について ① の音読→まとめてみよう ① の穴埋め、1回の音読で埋められなかった部分は、予習シリーズ内にマーカーを引いておかせる、という作業をさせています。（大体15分程度）
- ・要点チェックは、上記作業が終わったら5分で実施（ノートに）

### ②演習問題集

- ・上記の通り、まとめてみようで知識をチェックするのがメイン。
- ・練習問題は、余裕があればでOK。組分け対策として活用してもOK。

### ③錬成問題集

- ・予習シリーズの音読→まとめてみようが終わったら、トレーニングで用語チェック（10分以内）
- ・余裕があれば基本問題までやる。基本問題はテスト形式で時間を計って取り組むと良い。（15分以内）
- ・練習問題は、出来ればでOK、組分け対策として活用してもOK。

### 【やる順番】

予習シリーズ音読 + まとめてみよう → 要点チェック → 錬成問題集トレーニング → 錬成問題集基本問題 + aとして、演習問題集練習 + 錬成問題集練習問題

# ①教材の位置づけ、使い方を正しく知る。

---

## 社会

### ①予習シリーズ

- ・授業の復習は、演習問題集のまとめてみようと共に進行。
- ・うちの場合、予習シリーズ該当回について ① の音読→まとめてみよう ① の穴埋め、1回の音読で埋められなかった部分は、予習シリーズ内にマーカーを引いておかせ、という作業をさせています。(大体15分程度)
- ・要点チェックは、上記作業が終わったら5分で実施(ノートに)

### ②演習問題集

- ・上記の通り、まとめてみようで知識をチェックするのがメイン。
- ・練習問題は、余裕があればOK。組分け対策として活用してもOK。

### ③錬成問題集

- ・予習シリーズの音読→まとめてみようが終わったら、トレーニングで用語チェック(10分以内)
- ・余裕があれば基本問題までやる。基本問題はテスト形式で時間を計って取り組むと良い。(15分以内)
- ・練習問題は、出来ればOK、組分け対策として活用してもOK。

### ④都道府県マスター

- ・該当回の都道府県について、出来れば漢字で覚える。場所、県名、県庁所在地の一致をクイズ形式などで親子で取り組めるとベスト。